



みやこのじょう

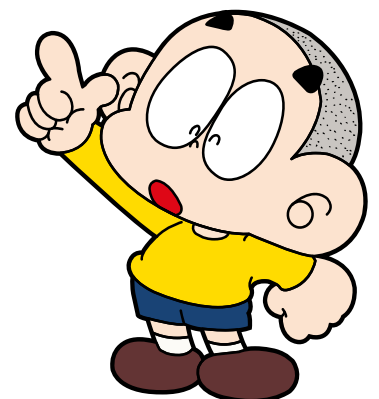
# 市議会だより

もっと知りたい、自分の街のこと。

平成26年 2月臨時議会／3月定例議会



新しい議会構成……………	P2
一般質問……………	P3
常任委員会報告……………	P8
議案議決状況……………	P10



みやこんじょう大使 ほんちくん

平成26年度より都城市議会では3月、6月、9月、12月の定例議会ごとに市議会だよりを発行することになりました。

# 新しい議会構成が 決まりました

2月12～13日の臨時議会において、第5代議長に、永山透議員、第9代副議長に神脇清照議員、監査委員に杉村義秀議員が就任しました。

また、各常任委員会、特別委員会の構成と会派構成は、次のとおりです。



議長  
永山 透



副議長  
神脇 清照



監査委員  
杉村 義秀

## 委員会等の構成

◎委員長 ○副委員長

	委員会名 (定数)	委員氏名
常任委員会	総務委員会 (9)	◎筒井 紀夫 〇佐藤 紀子 徳留 八郎 永田 浩一 下山 隆史 荒神 稔 上坂 月夫 畑中ゆう子 榎田 美浩
	文教厚生委員会 (9)	◎三角 光洋 〇音堅 良一 西川 洋史 蔵屋 保一 江内谷満義 中田 悟 小玉 忠宏 福島 勝郎 森 りえ
	建設委員会 (8)	◎長友 潤治 〇竹之下一美 児玉 優一 杉村 義秀 黒木 優一 永山 透 大浦さとる 迫間 輝昭
	産業経済委員会 (8)	◎有田 辰二 〇永田 照明 榎木 智幸 榎田 勉 神脇 清照 坂元 良之 相葉 一夫 川内 賢幸
	広報広聴委員会 (8)	◎榎木 智幸 〇音堅 良一 児玉 優一 迫間 輝昭 上坂 月夫 森 りえ 榎田 美浩 川内 賢幸
特別委員会	都城志布志道路建設対策特別委員会 (10)	◎大浦さとる 〇相葉 一夫 児玉 優一 榎田 勉 江内谷満義 中田 悟 三角 光洋 上坂 月夫 畑中ゆう子 川内 賢幸
	大規模災害対策特別委員会 (10)	◎小玉 忠宏 〇福島 勝郎 永田 浩一 黒木 優一 西川 洋史 荒神 稔 竹之下一美 迫間 輝昭 音堅 良一 森 りえ

## 会派構成

◎会長

会派名	所属議員名	会派名	所属議員名
いずみの会 (6)	◎永田 照明 小玉 忠宏 徳留 八郎 迫間 輝昭 上坂 月夫 榎田 勉	自 民 党 (2)	◎杉村 義秀 西川 洋史
進 政 会 (5)	◎蔵屋 保一 荒神 稔 長友 潤治 坂元 良之 相葉 一夫	社 民 (2)	◎筒井 紀夫 福島 勝郎
都伸クラブ (4)	◎江内谷満義 榎木 智幸 榎田 美浩 黒木 優一	都城再生クラブ (2)	◎三角 光洋 神脇 清照
公 明 党 (3)	◎佐藤 紀子 音堅 良一 大浦さとる	黎 明 (2)	◎下山 隆史 竹之下一美
市民同志会 (3)	◎永田 浩一 川内 賢幸 永山 透	未来クラブ (1)	◎中田 悟
日本共産党 (3)	◎有田 辰二 森 りえ 畑中ゆう子	民 主 (1)	◎児玉 優一

# 一般質問

各議員の主な質問と答弁の要旨を紹介します。(質問順に掲載しています。)

一般質問とは、  
議員が市長などに対し、  
市の政策や各事業などについて、  
その方針や実施状況を  
問うことです。



都伸クラブ  
榎木 智幸

**新燃岳降灰収集運搬の詐欺事件について**

**問**この事件を市長はどう受けとめているか。  
**答**市民に心配をかけて申し訳れない。報道通りであれば大変遺憾である。  
**問**事件の内容について。  
**答**一般廃棄物処理事業協同組合に市民が集めた灰の収集運搬をお願いしたが、運搬費の水増し容疑で逮捕者が出た。  
**問**企業の責任はないか。  
**答**判決が決まり次第厳正な対応をしたい。  
**問**収集業務、組合との契約は停止すべきでは。  
**答**新年度の契約は競争入札では組合、東亜環境、清掃公社は指名回避する。但し業者がいなければ一者認める。  
**問**有罪判決時の対応。  
**答**関連業務を含め、法に基づき対処したい。  
**問**信頼回復への市長の今後の取り組みについて。  
**答**この事件については、職員へ全面協力の指示をした。私もこれから全容解明に向け、市を挙げて取り組んでいきたい。



黎明  
竹之下一美

**六次産業化について  
推進事業について**

**問**生産、周知啓発、加工製造、流通販売に依じた支援という考えが考えを伺いたい。  
**答**生産基盤を前提に既存事業等の推進、セミナーの開催、農工商業者とのビジネスマッチング交流会、地場商品の展示商談会、出店支援、6次産業化群の販路開拓、拡大の支援を行っていききたいと考えています。  
**問**PEEDについて  
支援策について  
**問**農家への負担軽減策の考えを伺いたい。  
**答**みやざき農業振興資金の経済変動、伝染病等対策資金について、豚流行性下痢PEEDが対象として県指定を受けましたので、疾病等の影響を受けた養豚農家は、このような低金利の資金等を活用して、経営の維持安定を図っていただきたいと考えております。これ以外の影響緩和対策につきましては、今後の状況を注視しながら判断していきたいと考えます。



都伸クラブ  
黒木 優一

**学力向上の取り組み  
本市の学力の状況と新  
教育長の学力向上への考  
え方を伺いたい。**

**問**本市の学力の状況は全国学力調査の結果では、全国平均点の位置にある。平均点の高い福井県は家庭学習の習慣が出来る。また学校内での研究が活発に行われている。今後本市で取り組んでいる対策の成果と課題を見極めていきたい。  
**問**学校給食について  
**問**他の自治体で給食が原因で集団食中毒が発生したが、本市の安全への取り組みを伺いたい。  
**答**納入業者等に文書で注意喚起を促し、今後調理員のノロウイルス検査を行い、アルコール消毒を次亜塩素酸ナトリウムに変更する。  
**問**公共交通について  
**問**公共交通空白地域の対策を急ぐべきではないか。  
**答**地域交通住民検討会を設立して、バス路線の見直しやコミュニティバス等の導入検討をしていく。



民主  
児玉 優一

**豚流行性下痢の発生状況  
と対応について**

**問**被害発生状況と発症頭数は。  
**答**県内では発生が42例で、12377頭が発症しています。  
**問**発症農家への支援は。  
**答**発症農家へは低金利の融資等で最大限の支援をしていきたい。  
**問**いじめ防止対策推進法への対応について  
**問**都城市におけるいじめと不登校の件数は。  
**答**いじめが6件発生しており、不登校は1件です。  
**問**いじめ防止策をどう考えているか。  
**答**「都城市いじめ防止基本方針」を4月より運用し、あわせて相談窓口を設置して対応していきま





日本共産党 森 りえ

**子どもの権利条約について**  
子どもへの権利条約の周知徹底の方策について伺いたい。

**関係各課と連携をとりながら、保護者や地域に対して啓発を図りたいと考えます。**

**子どもの医療費助成制度の拡大について**

**岡都城市子ども子育て会議で検討するようになっているが、スケジュールについて伺いたい。**

**26年度前半から優先度や費用対効果を検証していきたい。**

**教職員の多忙化について**

**岡労働安全衛生体制の整備について伺いたい。**

**教職員の始業、終業時刻の記録については、今後の先進自治体の取組等を踏まえながら、研究したいと考えます。**

**中心市街地中核施設整備支援事業について**

**岡施設の名称について伺いたい。**

**今後、正式な名称を検討したいと考えています。**



進政会 長友 潤治

**本市のまちづくりにおける土地利用誘導の在り方について**

**岡都城市土地利用誘導ガイドラインとはどのようなものか。**

**郊外の市街地化いわゆるスプロール化が進んでいる。今後少子高齢化等の成熟型社会に進行するなかで、都城市マスタープランが示す多極分散型都市空間の形成実現の**

**為、適切な土地利用誘導を目的とし、中心市街地と周辺地域の生活拠点を幹線道路で結び、生活の利便性を向上させるものである。**

**岡目的は人の住む地域の集約整理ではないか。**

**岡日常生活に必要な商業や業務機能を中心市街地と周辺の拠点に集約し、便利で住みやすい街づくりが目的です。**

**岡社会資本整備や公共施設の設置は中心市街地を優先的に整備するとしているが、地域格差にならないか。**

**岡あくまでも優先順位の考え方を示したもので、地域格差になるとは考えておりません。**



公明党 大浦 さとる

**公的施設設備について**  
岡掲示場移設はどうか。

**岡老朽化が進み、移設も含め場所、内容、改修時期を検討していく。**

**岡学校暑さ対策でミストシャワー設置は。**

**岡各学校の取組の検討結果、必要となれば市としても考える。**

**地の利の活用について**

**岡山之口スマートインターチェンジ周辺整備事業はどうか。**

**岡4月から設置予定のみやこんじょPR課と連携し、観光情報発信を行う。物産館の整備については、山之口商工会と連携し、民間活力による開発を働きかける。**

**介護予防の為に高齢者の健康寿命の向上**  
**岡地域包括ケアシステムの具体化。**

**岡地域の特性に応じて作りあげていく必要がある。軽度生活援助員の派遣事業、生活介護支援サポーターの養成などの仕組み作りを実施。平成27年度開始の第6期介護保険事業計画策定に着手し、先駆的な取組も参考に、反映していく。**



いすみの会 小玉 忠宏

**スポーツビジョンの見直しについて**

**岡建設予定のサブアリーナをアリーナに、武道場を柔剣道場分離と多目的道場を願う。『要望書』が市議会議長宛提出すべく、体育協会加盟八団体から同協会に出された。これを断念させるに至った事についてお聞きしたい。**

**岡市長 各団体の要望をお聞きし、計画を進めている。要望書の届出は一件もなく、報告も受けていない。**

**岡「県立スポーツアリーナ」の誘致。交通の要所でもある都心に災害支援拠点も兼ねた。**

**岡市長 同感の思い。要望していきたい。**

**市議選について**

**岡選挙は身近な生活に取り組む議員選出のイベント。投票率を高める為に、公民館長や民生委員等の地域の力の活用と議会傍聴等義務教育で若者対策を...**

**岡選管長 投票所への立会等も検討したい。**

**岡教育長 DVD等を活用し検討したい。**



進政会 荒神 稔

**池田市政運営について**

**岡本庁・四町の特例債の執行状況を伺う。**

**岡約390億円の予定であり、当初計画に対し、118%、139%発行を考えています。**

**岡豚下痢被害の養豚農家への支援策を伺う。**

**岡伝染病対策資金に指定され、今後は養豚農家の要望や状況で判断していく考えです。**

**岡本市の生活保護状況と制度の考えを伺う。**

**岡市長 毎年受給者増加で制度に不満や不公平感があり、制度の課題を全国市長会で要望する。**

**岡旧市民会館を伺う。**

**岡市長 貸与した大学から活用の見解が近く提出される。本市からの契約解消は考えていない。**

**岡大丸跡地整備支援の公有財産購入と賃貸物件の考えを伺いたい。**

**岡行政施設部分の取得と賃貸の協議を進め、民有地は、今年度中に取得する考えです。**

**岡行政支援事業で民間活力を生かしたPFI等の考えを伺いたい。**

**岡基本計画策定の中で、ハート社と協議する。**



いすみの会 徳留 八郎

**特例市(人口二十万人以上) 都城を目指すには**

**岡移住促進について**

**岡都城の持つ3つの宝や、災害対策の後方支援都市等を全国に積極的にPRしていく。**

**岡近隣市町との政策の連携について。**

**岡曾於市のように中学生まで医療無料化すると、当市では6億1900万円の経費増、出産祝を曾於市と同様第3子から10万円支出すると、当市では年間2300万円の経費増となる。**

**岡キャラクターの活用とふる里納税制度の拡充は。**

**岡ぼんちくんの活用と著名な書家 紫舟氏にPRロゴの作成を依頼し、都城PRアドバイザーに就任予定して、各種パンフレットや看板、地場産品に活用する。勿論それによって、ふる里納税も多くなるのでは。**

**マック跡地の利活用について**

**岡食品工業団地計画について。**

**岡都城インター工業団地が誘致等共優先する。**

**岡志布志道との相乗効果は。影響が大きい。**



都伸クラブ  
江内谷満義

都城インター工業団地について

大井手地区、穂満坊地区の将来像について

開来年3月に工業団地の造成工事が完了予定である。長い年月をかけて取り組んできた本市の大型事業である。市長に、本工業団地の将来像を伺いたい。

答市長 本工業団地は、宮崎市、鹿児島市の中間点に位置した陸・海・空の交通の要衝である。この潜在能力を生かして企業立地活動をすすめていく。多くの若者が地元に残って働く事につながり、地域の活性化や少子高齢化の歯止めを貢献してくれる事を描いている。

高城運動公園の整備について

岡屋内競技場の建設の概要について

答高城総合支所長 平成26年中に着工。27年に完成予定。約4千7百㎡の鉄骨平屋建て全面人工芝。少年野球やグラウンドゴルフや運動会等、地域行事にも多目的に活用できるものと考えます。



市民同志会  
川内 賢幸

本市における六次産業化の展望と山之口SASAスマートICの周辺開発について

開今後、どのような方法で六次産業化を推進していくのか、「都城ブランド」としてどのようなものを望んでいるのかお尋ねします。

答人材育成やマッチング機会の創出、加工製造の支援、販売戦略といった施策を国や県などと「連携」をし、「消費者から支持される魅力あるブランド」づくりを努めます。

開山之口SASAスマートIC周辺開発について

答平成25年9月より、検討部会等を立ち上げております。現在、行政としての開発計画はありませんが、インフラ整備をすることで活性化が期待されるので、商工会や団体と連携をしていく予定です。

また、地域の利便性や交通アクセスの優位性を最大限に生かし、定住人口の増加に向けて各種団体と連携をとりながら情報発信を行っていく予定です。



いずみの会  
永田 照明

開高城観音池公園遊歩道とパークゴルフ場の整備

開現在遊歩道整備の計画はない。今月間伐を行い、景観や美化に取り組んでいる。尚、パークゴルフ場の整備計画はないが、将来の方向性と課題整理の必要がある。

開高城運動公園の駐車場やサブグラウンド計画

答高城運動公園の機能拡充の必要性は感じるが駐車場やサブグラウンド計画はない。尚、屋内競技場が平成27年度完成、その利用状況や近年の利用形態動向、後方支援拠点施設の施設拡充等総合的に判断したい。

開市に44の一般廃棄物収集運搬許可業者がいて、競争入札でなく随意契約を認めるのか

答地方自治法上、地方公共団体の行う契約は、競争入札が原則、随意契約は例外的な契約方法と位置づけ。又、ゴミ収集業務が市民の日常生活に重大な不利益になる。競争入札でなく特命随意契約も認める。



社民  
筒井 紀夫

嘱託職員の雇用改善について

開再雇用する場合、六ヶ月以上の間隔を空けてとあるが、職種によって確保ができない現状をどう考えているか

答保育士など職種によっては、確保が難しい状況もある。状況に応じて柔軟に対応することとしている。

開賞金、各種手当、一時金についての見直しはできないか

答賞金については、職種によって定めている。通勤手当は25年4月1日より通勤距離に応じた手当を支給している。賞金の改定、一時金の支給については、今後他自治体の状況を調査し、研究していきたいと考えている。

開公金、准公金の定義について

開児童クラブのおやつ代の取り扱いはどう考えているか

答おやつ代の徴収は本来、保護者の任意であるので、その管理は保護者が管理すべきであると考えています。



日本共産党  
有田 辰二

市長の政治姿勢について

開解釈改憲により、集団的自衛権の行使容認を公然と踏み込んでいる。市民の安全を守るべき市長の責任において、「集団的自衛権の行使は認めない」との意思をはっきり示すべきではないか。明治以後の市の戦争による犠牲者は何人か。アフガン戦争に参加したアメリカ、2313名、イギリス447名、ドイツ54名、イタリア48名の犠牲者がでている。日本が参加したらどうした犠牲者がでるのでは？

答7333名の犠牲者、空襲犠牲者101名です。

開市営住宅の水洗化について

答26年度都北団地12戸、山田西柵第二団地について設計費の予算化している。高崎三和住宅は修繕対応で検討していく。

開住宅リフォーム促進事業について

答4月以後、景気の動向を見てリフォーム事業を検討したい。



黎明  
下山 隆史

教育環境の整備

開教師用パソコンと校務支援システム・ネットワークの整備は、県内で最も遅れているが、今後の計画は。

答パソコンは平成26年度に225台を整備することで整備率100%を達成する。また校務支援システム・ネットワークの整備も前向きに検討する。

開子どもの笑顔を守るための子どもいじめ防止条例の制定の考えはないか

答今年度中に作成する学校いじめ防止基本方針を中心に、いじめ防止対策を図る。条例の制定は今考えていない。

開女性管理職の登用・育成について

開市長の方針は。

答女性職員の育成にも積極的に取り組む、意欲と能力に応じて管理職への登用を図っていききたい。

開女性管理職育成のためのメンター制度の導入の考えはないか

答できるだけ早い時期に導入に努めたいと考えている。





いすみの会 迫間 輝昭

人口減少対策について

問 全国ではこれから先毎年100万人人口が減少すると言われ、本市でも合併して八年が経過し、人口が約3500人減少しています。減少にどのような対策をされるのか市長へお伺いしたい。

答 合併後、人口が毎年減少し減少が著しい中山間地域等では地域振興基金2億円を積み立て、活性化につながる事業を行っています。

子育て支援について

問 三股町では保育料の軽減策を行っているようですが、本市でも軽減策はできないのかお伺いしたい。

答 今後の保育料の軽減につきましては、都城市子ども子育て会議の意見を踏まえ、総合的に判断してまいります。

豚流行性下痢について

問 昨年12月発生してから消毒開始がなせ2月3日に遅れたのかお伺いしたい。

答 届出伝染病であり、状況に応じ養豚農家へのウイルス侵入防止及びと畜場の防疫強化に重点的に取り組みました。



公明党 音堅 良一

社会保障(番号制度(マイナンバー制度)の導入について

問 事業期間3年間の事業内容を伺いたい。

答 平成26年度からの3年間で、基幹系システムの改修及び中間サーバーの整備等を行う。

問 個人のカードを使用した場合のセキュリティレベルを伺いたい。

答 インターネット上で一般的に使用されているID・パスワードを入力した方法よりも数段高いセキュリティレベルと考えます。

問 コンビニ納付による市税の収入減額、納付割合を伺いたい。

答 平成24年度は収入減額12億2900万円、納付割合6.9%で、コンビニ納付が着実に伸び、納付方法の一つとして定着していると考えます。

問 宮崎市の様に本市でもコンビニの証明書等の交付を導入されないのか、市長に伺いたい。

答 市民サービス向上の観点から重要ですが、マイナンバー制度開始等も考慮して、今後検討したいと考えます。



自民党 西川 洋史

中心市街地活性化中核施設整備事業について

問 事業の目的、範囲、総事業費、事業期間について伺いたい。

答 都城大丸跡地で(株)ハーティイ都城が実施される事業を支援することで都市機能の集約を進め、その効果で来街人口の増加とまちなかの利便性向上を図り、中心市街地全体の活性化を目的とする。

事業範囲は半径500m、総事業費約54億円、事業期間は平成26年度、平成28年度末までの3ヶ年を予定。

今回活用する国土交通省の補助事業は、都市機能の集約を目的としているため、中心市街地以外での施設整備、特に図書館、子育て世代活用支援センター等の整備には活用できません。

問 市の事業費負担割合は

答 基金を除いて約6億円程度で、より効率的な施設整備になります。



いすみの会 榎田 勉

沖水地区公民館並びに地区市民センター建設について

問 建設場所の選定と建設方針を何時示すか?

答 建設場所は、移転改築と北消防署を移転して現在地に建設するかを関係部署に指示した。合併特別債を充てるので平成32年度までに事業を完了させる。

問 6年間時間かけず早く着工するよう提言。

新燃岳降灰詐欺事件とごみの運搬について

問 詐欺行為をした都城一般廃棄物処理事業協同組合を設立したのは、市が設立を指示したか?

答 市は指示していない。

問 この詐欺事件は、一部の従業員の犯行か? 会社ぐるみの犯行か?

答 警察当局の捜査中で判断が出来ない。

問 今後のごみ運搬委託について、他の業者も参加させたらどうか? パッカー車も市で保有して貸し出したらどうか?

答 すべて、今後の事は検討して市民に迷惑をかけるないようにする。



未来クラブ 中田 悟

集合住宅の給水について

問 3階建て以上の市営住宅などへの直接給水について、実現に向けた計画と取り組みをどの様に考えているのか。

答 市営住宅については、年次計画を定め、直接給水への変更を予定し、民間の建物への導入を1.2年後には実現したいと考えている。

健康医療ゾーンの進捗状況と諸問題について

問 開院の時期と新規雇用はあるのか。また、通学路の安全対策の為に信号の設置は考えているのか。

答 平成27年2月に工事が完了し、病床数が50床近く増加する為、看護師を30名程度の増員を予定している。また、通学路の安全対策は、県の公安委員会と協議をしていく。信号機の設置については、必要が生じれば公安委員会へ要望していく予定である。



自民党 杉村 義秀

耕作放棄地再生事業について

問 6地区、1018万円で、当時申請件数が多く、支払業務が遅れた。

問 担い手協議会会長のJA組合長と、副会長の都城市長が積極的に問題解決に携わってほしい。

平成26年度当初予算について

問 平成26年度の当初予算の特徴は。

答 本市のもつ3つの宝を一層進める為、対外的にPRし新しく大丸跡地の再生事業や新規92件総額34億7千万円、山之口スマート、骨髄バンク他、南九州リーディングシティをさらに前進予算として編成している。

職員の綱紀粛正について

問 続発している不祥事における処分は。

答 懲戒処分を含めた処分を行っている。

問 再発防止に向けた取り組みは。

答 二度と繰り返さない様、全庁に向けて注意喚起し、再発防止に取り組む。



社民  
福島 勝郎

### 救急医療体制について

問 昨年の救急件数の内訳について、夜間の病院手配について伺いたい。

答 救急出動件数8121件、搬送者数7632人、救急センター搬送した重症者421名。

問 初期救急医療病院数、二次救急医療病院数について。

答 都城圏域内に病院28、診療所140施設  
二次救急医療は都城市郡医師会病院、国立病院機構都城病院、救急告示施設12施設。

問 医療従事者が不足しているが、市の取り組みについて。

答 新施設移転時に20名から30名程度の増員を予定。  
問 ドクターカーに対する補助制度について。

答 国・県の施策を見極めながら、消防局と関係医療機関と調整。

問 さらになる救急医療の充実について。

答 医療ゾーンに、高度な医療体制を目指して、市・県・医師会や国立都城病院等と調整を図り、救急医療体制の充実を図っていききたい。



進政会  
蔵屋 保

現清掃工場閉鎖後のスケジュールと老人いこいの家について

問 清掃工場の解体問題点と跡地利用及び老人いこいの家の存続は出来ないかを質問した。

答 解体時の有害物質が出ない工法の採用と跡地については地域や幅広く市民の意見を集約し、老人いこいの家の存続についても、跡地利用計画と同時に検討する旨の答弁であった。

公共工事の入札について

問 入札辞退や入札不調の原因と対策について質問した。

答 長引く不況に対する国の緊急経済対策や消費税増税の駆け込み需要等の民間投資の急増で労働力が不足している事で、今後発注時期の平準化等に対応する事や将来の財源の為、基金を増やしたいとの答弁であった。

交通体系の見直しについて

問 交通混雑地点の体系を見直せないか質問。

答 関係各機関と連携し、努力をしたいとの答弁。



日本共産党  
畑中ゆう子

国保税の引き下げと生活保護の受給について

問 国民健康保険税の引き下げは、年金引き下げと消費税増税によって市民の暮らしが大打撃を受けている中、今こそ行うべきではないか。

答 平成26年度の医療費が消費税の増税などによって値上げが予想され、国保税は引き上げざるを得ない状況、基金を7億円取り崩す事で国保税を据え置きたい。

問 都城市の生活保護の受給率が低いのは、保護開始の要件ではない扶養義務の履行の強制を行っているためではないか。母子世帯の貧困が進む中、女性の窓口相談員を置くべきではないか。

答 申請権の侵害にならない様に、見直しを行いたい。14名のケースワーカーの内、女性はいない。窓口相談は精神的負担が大きい。  
問 乙房小学校区の放課後児童クラブは、小学校内の設置が可能か。

答 関係各位と充分協議して、解決方法をさぐっていききたい。



都城  
再生クラブ  
神脇 清照

都城運動公園整備事業について

問 平成26年度の整備内容について伺います。

答 庭球場と野球場の一部改修を予定しており、庭球場は、体育館南側奥の6面を全天候型砂入り人工芝コートに改修。野球場は防球フェンスとしてバックネット、ライト側、レフト側の内野付近までフェンスを設置する計画。

問 体育館の今後の対応について。

答 現在早水公園内に設置を予定しているサブアリーナと武道場は、体育館と武道館の代替施設として、移転、新設するもので、完成後は撤去する考えです。跡地利用については、今後検討していく予定。

郡元東南地区緊急整備事業について

問 平成25年度の整備内容と平成26年度の事業について伺います。

答 道路拡張の境界測量を実施、側溝整備は4路線を測定。平成26年度は側溝整備、道路拡張整備は測量設計、用地測量、補償調査等。



都伸クラブ  
榎田 美浩

PR事業について

問 どのような思いで取り組んで行くのか伺いたい。

答 市長答弁 市役所の中で仕事をしながら組織や職員に対し感じていた現状維持的な考えを払拭する強い想いをもって本事業に取り組み、本市をこれまで以上に積極的にPRしていきたいと考える。

中心市街地中核施設整備支援事業について

問 整備する行政施設へ、市民の意見をどのように反映させるのか伺いたい。

答 市長答弁 皆様に丁寧に説明する機会を設け、様々な意見を参考にし、基本計画策定に反映させていきたいと考える。

問 タウンマネージャーとは何か。どのように選定するのか伺いたい。

答 商工部長答弁 自主的に活動する商店街組織及び次世代のリーダーの育成に秀でた人材で選定方法は公募等も含めて他の自治体等を調査した上で取り組んでいきたいと考える。



都城  
再生クラブ  
三角 光洋

医師会病院移転後の施設利用について

問 夜間救急の一部を一定期間継続できないか。

答 医師確保の困難さ、病床数が満床であるなどで現在は難しい。しかし、公募により一般診療所が手を挙げれば、病床を持たない診療所としての可能性はある。

問 大岩田最終処分場跡地の整備について。

答 埋設ごみに触れない範囲で上層部分のみを利用し、環境・安全性を担保できれば検討の余地はあるとの県の回答あり。今後協議をスタートさせる。

大丸跡地の再生計画について

問 図書館整備は教育委員会が議論してきたのか。

答 従前より中心市街地への移転を検討してきたが、ニーズ調査等勘案して、これまでにない発想も取り入れながら、多くの市民に足を運んでいただける図書館にしたい。



## 総務委員会

### ◆平成26年度

#### ◆都市一般会計予算

##### ●歳入予算総額

478億3,296万8千円

##### ●歳出予算総額

244億8,708万4千円

#### ◆主な審査概要

総務委員会では、総務部、企画部（現総合政策部）、市民生活部、消防局、会計課、監査委員事務局、議会事務局の歳入歳出の審査を行いました。

#### ◎企画部(現総合政策部)

廃止路線での代替バス及び乗合タクシー等を行行する廃止路線代替バス運行費等、都市PRRロゴ作成事業、ご当地ラジオ体操推進事業、山之口サービスエリアスマートインターチェンジ利活用促進事業などを審査しました。

#### ◎市民生活部

家庭内暴力等の相談に対応する女性総合相談事業、文化振興基金を活用して、小中学生を生きた芸術文化に触れさせる芸術文化アウトリーチ事業などを審査しました。

#### ◎消防局

消防救急無線デジタル化整備事業、平成17年度に導入した高機能消防司令センターを更新する事業として、新たに消防緊急通信指令施設更新事業などを審査しました。

#### ◎その他の審査概要

消費税率改定に伴う関係条例の整備に関する条例の制定、公の施設の指定管理者の指定、など。

### ◆平成25年度

#### ◆都市一般会計補正予算

##### ●歳入予算総額

7909万8千円

##### ●歳出予算総額

1005万2千円

主に、山之口サービスエリアスマートインターチェンジ整備事業。



## 文教厚生委員会

### ◆平成26年度

#### ◆都市一般会計予算

##### ●歳入予算総額

183億2,472万5千円

##### ●歳出総額予算

345億8,411万7千円

#### ◆主な審査概要

●福祉部  
福祉サービスの充実を図るための継続的事業、骨髄移植ドナー支援事業、定住自立圏協定を締結している市の5施設を新たに健康増進施設利用助成対象施設として追加する事業等について審査しました。  
乳幼児医療費助成事業、すこやか長寿祝金事業については意見が交わされました。

#### ◆主な審査概要

医療費適正化特別対策事業などについての審査が行われました。国民健康保険税の引き下げについて意見が出されました。

#### ◆後期高齢者医療特別会計

##### ●予算総額

20億7,300万4千円

##### ◆主な審査概要

後期高齢者医療広域連合給付金についての診査が行われました。

##### ◆主な審査概要

保険料の現状について意見が出されました。

#### ◆介護保険特別会計予算

##### ●予算総額

164億3,074万7千円

##### ◆主な審査概要

居宅介護サービス給付費等についての審査が行われました。介護保険施設への入所待機者の現状について意見が出されました。

#### ◎教育委員会

ALITによる語学指導事業、小学校図書館サポート配置事業、合併10周年記念都城島津資料特別展などについて審査しました。

#### ◆公の施設の指定管理者の指定について

高城運動公園クラブハウスの指定管理者に非営利法人高城スポーツクラブを指定しました。

#### ◆意見・要望

●国民健康保険特別会計予算  
215億4,764万7千円

#### ◎公立保育所の運営のあり方について

「現在ある公立保育所については、その地域性を考慮し、また、保護者の要望等も十分組み入れた上で新たに策定する「子ども・子育て支援事業計画」の中に保育所民営化の計画的な実施を盛り込んでほしい。」という意見・要望が出されました。

### ◆平成25年度

#### ◆都市一般会計補正予算

##### ●歳入予算総額

9億7,597万8千円

##### ●歳出総額予算

10億7,500万4千円

#### ◎福祉部

指定寄付金を「子ども基金」に積み立てました。

#### ◎教育委員会

小・中学校の建設事業等に要する経費を増額しました。





## 建設委員会

### ◆平成26年度 都城市一般会計予算

#### ●歳入予算総額

32億7073万1千円

#### ●歳出予算総額

62億8083万5千円

#### ◆主な審査概要

#### ◎歳出予算の主なものについて

ゆとりある都市基盤の整備を進めるための社会資本整備総合交付金事業に係る経費、安全で快適な居住空間を形成するための郡元東南地区緊急整備事業費、交通体系の整備のための山之口S.A.スマートIC整備事業費、市民生活に密着した市道の路面及び側溝の整備など道路維持補修に要する経費、また、下水道事業特別会計繰出金などが計上されています。

#### ◎新たな事業について

地域高規格道路「都城志布志道路」の早期全線開通を、さらに促進する取り組みを強化するための都城志布志道路整備・活用促進事業費、本市と三股町の行政界を越えた広域的な基幹道路の整備となる道路改良事業・街区三股線に要する経

費などが計上されています。

#### ◎都城市単独住宅条例の一部を改正する条例の制定について

高崎町笛水地区に所在する榎屋第2教職員住宅2戸を、単独住宅として市民の利用に供するため、所要の改定を行うものであります。

#### ◎市道の認定及び廃止について

都城志布志道路の平塚インターチェンジから南横市インターチェンジの区間において、日豊本線で分断されることになる市道狐塚・荻原769号線を廃止し、新たに市道狐塚769号線を認定する。

#### ◎市道の認定について

山之口町の中心市街地からサブシティ構想における健康医療ゾーンへのアクセス道及び山之口地区等への緊急車両の通行経路として、本市と三股町の行政界を越えた道路整備を行うために、新たに市道街区三股線を認定するものです。



#### ◎市道の路線と北諸郡三股町道の路線が重複する部分の道路の管理について

路線、市道街区三股線と三股町藪池北45号線と重複する部分の道路の管理を、本市が行うものです。

### ◆平成25年度

#### 都城市一般会計補正予算

#### ●歳入予算総額

1億3111万円

#### ●歳出予算総額

1億4377万円

歳出予算の主なものにつきましては、国の補正予算による国庫支出金の内定に伴い、橋りょう長寿命化修繕事業費等を新規計上し、社会資本整備総合交付金事業費等を増額するものであります。

## 産業経済委員会

### ◆平成26年度 都城市一般会計予算

#### ●歳入予算総額

71億4157万6千円

#### ●歳出予算総額

112億9366万4千円

#### ◆主な審査概要

#### ◎ごみ収集運搬費について

現在、ごみ収集の委託先である都城一般廃棄物処理事業協同組合に所属する2社の元役員らが、新燃岳降灰収集運搬業務委託料の水増し詐欺容疑事件に関わっていることが争点となりました。

#### ◎ごみ収集という、市民生活に直結するサービスの為、混乱を避ける意味でも新年度予算を認めることになりました。

しかしながら、2社においては詐欺罪で起訴されていることから、新年度の委託契約の方法、委託業者の選定について引き続き協議を行うように委員会として強く求めており、委員会としても引き続き議論を尽くしていく方針です。

#### ◎クリーンセンター管理費について

現在、山田町に建設中の

クリーンセンターは、平成26年10月より試験運転が開始され、平成27年3月より本格稼働が予定されております。委員会としては、当該施設の運転管理業務について、委託先が入札で行われるとの説明を受け、本市のゴミ行政への信頼が失われることがないように慎重に審議を尽くすよう求めました。



めしました。

#### ◎その他の審査概要

この他、青年就農給付金、六次産業化ネットワークシステム構築、山田パークゴルフ場コース増設整備事業などを審議し可決いたしました。

### ◆平成25年度

#### 都城市一般会計補正予算

#### ●歳入予算総額

3845万5千円

#### ●歳出予算総額

7006万5千円

国の補正予算事業費の増加に伴い、県営畑地帯総合整備事業費が増額、中心市街地中核施設整備支援事業費が新たに計上されました。

# 平成26年 3月定例議会 議案の議決状況

期間：2月26日～3月24日

議案番号	議案名	議決結果
2号	平成25年度 都城市一般会計予算(第5号)	可決
3号	平成25年度 都城市食肉センター特別会計補正予算(第1号)	可決
4号	平成25年度 都城市下水道事業特別会計補正予算(第3号)	可決
5号	平成25年度 都城市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	可決
6号	平成25年度 都城市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	可決
7号	平成25年度 都城市公設地方卸市場事業特別会計補正予算(第1号)	可決
8号	平成25年度 都城市農業集落排水下水道事業特別会計補正予算(第2号)	可決
9号	平成25年度 都城市整備墓地特別会計補正予算(第2号)	可決
10号	平成25年度 都城市工業用地造成事業特別会計補正予算(第1号)	可決
11号	平成25年度 都城市介護保険特別会計補正予算(第4号)	可決
12号	平成25年度 都城市御池水道事業特別会計予算(第3号)	可決
13号	平成25年度 都城市簡易水道事業特別会計補正予算(第3号)	可決
14号	平成25年度 都城市電気事業特別会計補正予算(第4号)	可決
15号	平成25年度 都城市山之口総合交流活性化センター特別会計補正予算(第2号)	可決
16号	平成25年度 都城市高城健康増進センター等管理事業特別会計補正予算(第1号)	可決
17号	平成25年度 都城市水道事業会計補正予算(第2号)	可決
18号	平成26年度 都城市一般会計予算	可決
19号	平成26年度 都城市食肉センター特別会計予算	可決
20号	平成26年度 都城市下水道事業特別会計予算	可決
21号	平成26年度 都城市国民健康保険特別会計予算	可決
22号	平成26年度 都城市後期高齢者医療特別会計予算	可決
23号	平成26年度 都城市公設地方卸市場事業特別会計予算	可決
24号	平成26年度 都城市農業集落下水道事業特別会計予算	可決
25号	平成26年度 都城市整備墓地特別会計予算	可決
26号	平成26年度 都城市工業用地造成事業特別会計予算	可決
27号	平成26年度 都城市介護保険特別会計予算	可決
28号	平成26年度 都城市御池簡易水道事業特別会計予算	可決
29号	平成26年度 都城市簡易水道事業特別会計予算	可決
30号	平成26年度 都城市電気事業特別会計予算	可決
31号	平成26年度 都城市山之口総合交流活性化センター特別会計予算	可決
32号	平成26年度 都城市高城健康増進センター等管理事業特別会計予算	可決
33号	平成26年度 都城市水道事業会計予算	可決
34号	平成26年度組織変更に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	可決
35号	消費税率及び地方消費税率の改定に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	可決
36号	都城市特別職に属する非常勤職員の報酬、費用弁償等及び証人等の実費弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決
37号	都城市手数料条例の一部を改正する条例の制定について	可決
38号	都城市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の制定について	可決
39号	都城市火災予防条例の一部を改正する条例の制定について	可決
40号	都城市障害者施策推進協議会条例の一部を改正する条例の制定について	可決
41号	都城市コミュニティセンター条例の一部を改正する条例の制定について	可決
42号	都城市立美術館条例等の一部を改正する条例の制定について	可決
43号	都城市障害程度区分認定審査会の委員の定数等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決
44号	都城市すこやか長寿祝金条例の一部を改正する条例の制定について	可決
45号	都城市単独住宅条例の一部を改正する条例の制定について	可決
46号	都城市高崎農産加工センター条例の一部を改正する条例の制定について	可決
47号	都城市高城農村婦人の家条例の一部を改正する条例の制定について	可決
48号	議決事項の変更について	可決
49号	議決事項の変更について	可決
50号	財産の無償貸付けについて	可決
51号	公の施設の指定管理者の指定について	可決
52号	公の施設の指定管理者の指定について	可決
53号	公の施設の指定管理者の指定について	可決
54号	字の区域の変更について	可決
55号	市道の認定及び廃止について	可決
56号	市道の認定について	可決
57号	市道の路線と北諸県郡三股町道の路線が重複する部分の道路の管理について	可決
58号	都城市消防団員退職報奨金支給条例の一部を改正する条例の制定について	可決
59号	平成25年度 都城市一般会計補正予算(第6号)	可決
60号	平成25年度 都城市下水道事業特別会計補正予算(第4号)	可決
61号	都城市固定資産評価員の選任につき議会の同意を求めることについて	同意
議員提出議案 1号	介護保険制度における新たな地域支援事業の導入に係る意見書	可決
請願 26第1号	都島公園北側道路整備及び公園周辺整備についての請願書	継続審査
請願 26第2号	4月からのさらなる年金削減の中止を求める請願書	不採択



# 平成26年 3月定例議会 表決結果

議案60件、議員提出議案1件、請願2件の中で賛否が分かれた議案のみ掲載しています。

○は賛成に起立した議員 ●は賛成に起立しなかった議員 一は欠席

議案番号	18号	21号	22号	26号	27号	35号	41号	42号	44号	46号	47号	49号	議員提出議案1号	請願書	請願26第2号
議案名	平成26年度 都城市一般会計予算	平成26年度 都城市国民健康保険特別会計予算	平成26年度 都城市後期高齢者医療特別会計予算	平成26年度 都城市工業用地造成事業特別会計予算	平成26年度 都城市介護保険特別会計予算	消費税率及び地方消費税率の改定に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	改正する条例の制定について	都城市コミュニティセンター条例の一部を改正する条例の制定について	都城市立美術館条例等の一部を改正する条例の制定について	都城市すこやか長寿祝金条例の一部を改正する条例の制定について	改正する条例の制定について	都城市高崎農産加工センター条例の一部を改正する条例の制定について	議決事項の変更について	介護保険制度における新たな地域支援事業の導入にかかる意見書	4月からのさらなる年金削減の中止を求める
相葉 一夫	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●
荒神 稔	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
有田 辰二	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○
江内谷満義	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
榎木 智幸	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
大浦さとる	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
音堅 良一	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
上坂 月夫	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
神脇 清照	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
川内 賢幸	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
蔵屋 保	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
黒木 優一	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
小玉 忠宏	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
児玉 優一	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○
坂元 良之	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
迫間 輝昭	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
佐藤 紀子	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
下山 隆史	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
杉村 義秀	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
竹之一美	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
筒井 紀夫	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
徳留 八郎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
永田 浩一	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
中田 悟	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
永田 照明	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
長友 潤治	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
西川 洋史	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
榆田 勉	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
榆田 美浩	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
畑中ゆう子	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○
福島 勝郎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
三角 光洋	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
森 りえ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○
永山 透	議長職のため表決に参加しない														
議決結果	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	採択	不採択

## 〈議会傍聴のご案内〉

みなさんが選んだ議員の活動や市政の方針などを実際に見て、聞いてみませんか？

市議会は、3月、6月、9月、12月の定例議会や臨時議会で、市民の皆様の生活に関係の深い議案や請願などを審議します。傍聴席は、市役所6階にあり、どなたでも手続き不要で入場できますので、ぜひ傍聴においでください。また社会見学や団体研修の場としても幅広くご活用ください。



## 〈議会報告会〉



公民館長の皆様を中心とした第1回目の「議会報告会」を昨年開催しました。また今年度からは本格的な報告会の開催を計画しています。市民に身近な議会を目指して、各地区公民館に議員が出向き、議会の役割や協議の内容等を理解していただきながら皆様のご意見をお聞きする場にしていきます。



## 議会情報はホームページやフェイスブックから！

都城市議会では、ホームページやフェイスブックで議会情報を発信しています。ホームページやフェイスブックページのアドレスは下記のとおりですが、インターネットで、「都城市議会」「都城市議会 ホームページ」「都城市議会 フェイスブック」などで検索していただいても見つかります。また、本会議開催中は、BTVケーブルテレビの121chで、生中継及び録画放送も行っていますので、ぜひ、ご覧ください。



### ホームページ

<http://cms.city.miyakonojo.miyazaki.jp/display.php?list=147>

議会の概要や構成、議員名簿、議案、審議情報、政務活動費の執行状況、請願・陳情の提出方法、傍聴などについて詳しく掲載しています。



### フェイスブック

<http://www.facebook.com/miyakonojocity.gikai>

市議会からのお知らせ、市議会の開催内容や活動状況など、市議会に関する情報について、ホームページと連携して積極的に発信していきます。



## 編集後記

市民に開かれた議会を目指して、都城市議会に広報広聴委員会を立ち上げ、平成26年度から「市議会だより」を発行し、また、議会報告会を開催することといたしました。その早期実現に向けて、広報広聴委員会が中心となって取り組んでまいりましたが、この度、記念すべき第1号の「市議会だより」を発行する運びとなりました。これを機に、市民の皆様に議会をより身近に感じていただくとともに、寄せられた皆様の声を市政に反映し、今後のまちづくりに取り組んでまいります。これから発刊を重ねるごとに、多くの方々のお声をいただきながら、この「市議会だより」を充実させていくように努めてまいります。



お問い合わせ  
都城市議会

〒885-8555 宮崎県都城市姫城町6街区21号  
TEL : (0986) -23-7869  
FAX : (0986) -25-7879  
E-Mail : gikai@city.miyakonojo.miyazaki.jp